

長岡幸枝 箏曲演奏会

～ 響演 帯広ゆかりのアーティストと共に ～

演奏曲目

- 「北海民謡調」宮城道雄 作曲
- 「ディズニーメロディ小曲集」中山妙子 編曲
- 「樹の園」松本雅夫 作曲
- 「さん・さん・さくら」石井由紀子 作曲
- 「みずうみの詩」森岡章 作曲
- 「風に寄せて」小野衛 作曲
- 「春の夜」宮城道雄 作曲
- 「飛驒によせる三つのバラード」
長沢勝俊 作曲
- 「春の海」宮城道雄 作曲
- 「越天楽変奏曲」宮城道雄 作曲



〈箏・三絃〉 長岡 幸枝



特別
出演

〈尺八〉 菅原久仁義

賛助出演



〈ソプラノ〉
佐藤まさえ



〈ヴァイオリン〉
橋 詰 真理



〈ピアノ〉
久保由香里



〈雅楽〉
北海道神社庁十勝支部雅楽会

〈尺八〉
船木竹山
米澤武山
澤井仁山
中村 健
〈箏・三絃〉 文杉の会

令和4年 10月23日(日) 開場13時30分
開演14時00分

帯広市民文化ホール 小ホール

※曲目は変更になる場合がありますのでご了承ください

入場料
2,000円
(全席自由)

チケット 取扱先

帯広市民文化ホール「チケットらいぶ」、勝毎サロン、
音更町文化センター、幕別町百年記念ホール、菊屋楽器店、キリヤ和楽器店

●お問合せ 帯広市民劇場運営委員会 (帯広市西5条南11丁目 帯広市民文化ホール内) TEL 0155-21-5518

主 催 / 帯広市民劇場運営委員会

共 催 / 帯広市教育委員会、一般財団法人帯広市文化スポーツ振興財団

後 援 / 帯広邦楽邦舞協会、帯広三曲協会、十勝毎日新聞社、北海道新聞帯広支社、帯広シティーケーブル、FM WING、JAGA

長岡幸枝 箏曲演奏会

～ 響演 帯広ゆかりのアーティストと共に ～

北の輝き公演とは

帯広・十勝において活躍している芸術性に優れたアーティストに、日頃の成果を発表する機会を提供するとともに、市民に鑑賞する機会を提供して、地域の芸術文化の振興に寄与することを目的に開催します。

出演者プロフィール

長岡幸枝 〈箏・三絃〉

9歳より箏を始め、藤井郁子師に師事。その後、昭和31年に上京して宮城会宗家 宮城衛（後の創明音楽会会長 小野衛）師に師事し、箏、三絃を学ぶ。

昭和34年に文杉の会を創設し、帯広市、芽室町、清水町、幕別町忠類で教室を開設し、後進の育成に力を注いでいる。

また、国立劇場、東京文化会館での全国演奏会や帯広邦楽邦舞協会、帯広三曲協会などの地元の演奏会に参加。小学校出前講座等の講師を務めるなど地域の邦楽文化の振興に貢献する。

創明音楽会特別功労賞受賞(2016)、帯広市民劇場賞受賞(2016)、帯広市文化賞受賞(2017)。

現在、創明音楽会名誉師範・名誉理事、北海道三曲連盟副理事長、帯広三曲協会会長、帯広邦楽邦舞協会幹事長、文杉の会主宰。

特別
出演

菅原久仁義 〈尺八〉

帯広市出身。12歳より尺八を始め、都山流、琴古流を学び、上京後 横山勝也師に師事。

76年北海道三曲コンクール尺八部門1位。

77年全日本三曲コンクール第1位入賞。80年バンムジーク「伝統楽器による現代演奏コンクール」にて独奏部門及び合奏部門ともに第2位入賞。

現在までに自身のリサイタル、コンサートをはじめ様々なメディアや国内外にて演奏活動。CDは10タイトル以上をリリース。自著の尺八教則本は20年以上にわたり浸透し尺八普及にも力を入れている。東京、浜松、札幌にて菅原邦楽研究室主宰。北海道大学文学部非常勤講師。日本尺八演奏家ネットワーク（JSPN）初代代表。

賛助出演

佐藤まさえ 〈ソプラノ〉

武蔵野音楽大学音楽学部声楽科卒業。声楽を光信貞祿氏、松崎千枝子氏、ピアノを渡部裕隆氏の各氏に師事。1997年、第1回帯広市民オペラ「カルメン」でタイトルロールのカルメンを演じる。99年、平野なぎさ氏とジョイントコンサート。02年、小林研一郎指揮「第九演奏会」でヴォイストレーナー。同年、第2回帯広市民オペラ「魔笛」では侍女Ⅲ役で出演、とかちプラザレインボーホールにて第1回ソロリサイタル、07年に第2回、12年、第3回ソロリサイタル開催。その他、数多くの演奏会に出演。帯広市民劇場新人賞受賞。こえだの会会員。帯広市民オペラの会演奏会員。帯広市民オペラの会合唱団指導者。帯広市民オペラの会副会長。ベルデ文化教室講師。

橋詰真理 〈ヴァイオリン〉

2歳半の頃から父橋詰栄氏にヴァイオリンを学ぶ。1974年HBC青少年音楽コンクールで最優秀賞受賞。その後、中嶋田鶴子氏、堀伝氏に師事し1983年国立音楽大学器楽学科ヴァイオリン専攻卒業。同年8月7日帯広でリサイタルを開催しデビュー。以後、1988年に3回シリーズで「ベートーヴェン・ヴァイオリン・ソナタ全曲演奏会」、1989年「フランス音楽の調べ」他、幾多のコンサートに出演。

近年は、ドイツ・ハンブルク国立歌劇場コンサート・マスターのヴィルフリート・ラーツ氏や「世界の巨匠」イェルク・デームス氏の師事を仰いでいる。2003年11月にはイェルク・デームス氏とのジョイント・コンサート「橋詰真理～巨匠との出逢い」を開催。現在は、橋詰音楽教室において後進の指導にも力を注いでいる。

久保由香里 〈ピアノ〉

帯広演奏協会会員として、小学校などでの訪問演奏を含め、毎年数回のコンサート活動を行う。また、帯広市民オペラの会のピアニストとして各種コンサートに出演のほか、第2回から第6回の帯広市民オペラ公演、帯広交響楽団特別演奏会の練習ピアニストを務める。打楽器奏者 神田直樹とのカホンとピアノのユニット『Pia-jon (ピアホン)』としての活動、和楽器との共演、バレエとピアノのコラボレーションなど、幅広い音楽活動を行う。平成24年度帯広市民劇場新人賞受賞。現在、ヤマハ音楽教育システム講師として、帯広旭楽器商会にて子供たちの指導にあたる。

北海道神社庁十勝支部雅楽会 〈雅楽〉

平成3年発足。十勝管内神職、及び一般の方を含めて雅楽の研鑽と各地での祭典奉仕の一端を担っている。様々な分野から依頼を受け、演奏会や体験学習を行い協力している。令和3年度帯広市民劇場賞受賞。